

LINE 6

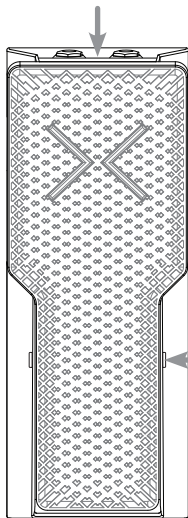
Line 6® EX2™ は、Helix Stadiumデバイスのエクスペッション・ペダル、フットスイッチ、またはその両方として使用でき、Helix®、HX®、POD®、DL4™ MkIIとも互換性があります。EX2エクスペッション・ペダルの定格出力は10kΩで、トゥ・スイッチはモメンタリ(アンラッチ)です。

EX2

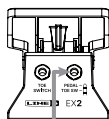
シートシート

トゥ・スイッチ

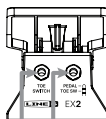
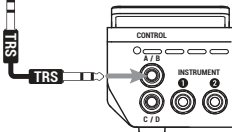
(ペダルの下部にあります)ペダルを前方にしっかりと押し込んでスイッチを入れます。



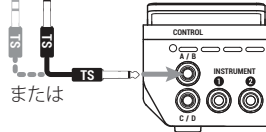
HELIX STADIUM XLおよびHELIX STADIUM



ペダルおよびスイッチ・コントロール用
EX2 PEDAL-TOE SWITCHジャックからHelix Stadium CONTROL A/B (またはC/D) ジャックへ、TRS-TRSケーブルで接続します。



ペダルまたはスイッチ・コントロール用:
EX2 PEDALまたはTOE SWITCHジャックからHelix Stadium CONTROL A/B (またはC/D) ジャックへTS-TSケーブルで接続します。

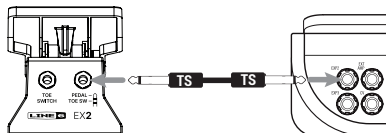
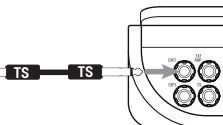
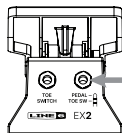


テンションの調整

付属の六角レンチを使い、ペダルのテンションを調整します。

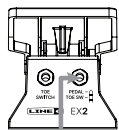
HELIX RACK, HELIX FLOOR, HELIX LT, HX EFFECTS

ペダル・コントロール用: EX2 PEDALジャックからHELIX - EXPまたはHX EFFECTS - PEDALジャックにTS-TSケーブルで接続します。

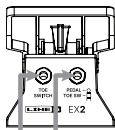
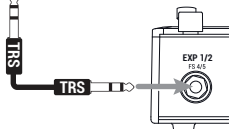


コンフィギュレーションの詳細については、line6.com/manualsから入手可能なお手持ちのLine 6デバイスのオーナーズマニュアルもご参照ください。

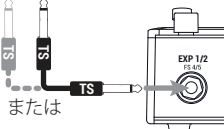
HX STOMP XL、HX STOMP、HX ONE、DL4 MKII、POD EXPRESS



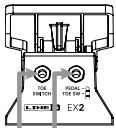
ペダル/スイッチ・コントロール用：
TRS-TRS ケーブルを使用して、EX2
PEDAL - TOE SWITCH ジャックからデ
バイスのコンビネーション EXP - FS
ジャックに接続します。



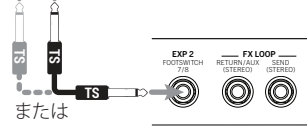
ペダルまたはスイッチ・コントロール用：
EX2 PEDALまたはTOE SWITCHジャッ
クから、お使いのデバイスのEXP - FS
ジャックにTS - TSケーブル1本で接続
します。



POD GO WIRELESSおよびPOD GO



ペダルまたはスイッチ・コントロール用：
EX2 PEDALまたはTOE SWITCHジャッ
クから、お使いのデバイスのEXP 2 -
FOOTSWITCH 7/8ジャックへ、TS-TSケ
ーブル1本で接続します。



LINE 6

EX2
チートシート




安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。


■ 記号表示について

この製品や取り扱い説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。


	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告**

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

水に注意



本体の上に花瓶や薬品などの液体の入ったものを置かない。
また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。
内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、お買い上げの販売店、または、ヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

火に注意

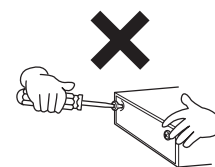


本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
禁止
感電や火災、けが、または故障の原因になります。



異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐにご使用をおやめください。
・内部ケーブルやコネクタの故障
・製品から異常なおいや煙が出た場合
・製品の内部に異物が入った場合
・使用中に音が出なくなった場合
そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。
至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

ヤマハ修理ご相談センター ナビダイヤル:0570-012-808

注意

取り扱い



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



設置



本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。
コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりする恐れがあります。